

UC E ニュース・レター 58

Vol.18, No. 2 Jul. 2017–Sept. 2017 第18巻第2号(通巻58号)

編集：公益財団法人私立大学通信教育協会 発行：平成29年9月30日

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-16 大学通信教育ビル4階

TEL : 03-3818-3870 FAX : 03-5803-9939

文部科学省が学校基本調査速報を発表。通信教育の学生数は大学・短期大学で減少し大学院で増加。

文部科学省が平成29年度の学校基本調査速報を発表した。大学・大学院・短期大学の通信教育の調査結果の概要は次のとおりである。

通信による教育を実施している学校は大学43校、大学院27校、短期大学11校で前年度より1校減少している。うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は18校で、前年度と同数である。

学生数は大学208,324人(男子93,139人、女子115,185人)、大学院8,569人(男子4,887人、女子3,682人)、短期大学22,506人(男子4,880人、女子17,626人)で、前年度より大学は2,851人減少し、短期大学は514人減少し、大学院は103人増加している。

正規の課程の学生数は大学161,851人(男子73,859人、女子87,992人)、大学院3,958人(男子2,355人、女子1,603人)、短期大学20,470人(男子4,696人、女子15,774人)で、前年度より大学は1,503人、短期大学は384人減少し、大学院は51人増加している。

正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が22.8%で最も高く、次いで「教育」12.4%等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が18.1%で最も高く、次いで「社会科学」が17.6%の順、大学院博士課程では「人文科学」が21.2%で最も高く、次いで「教育」が9.9%の順である。短期大学では「教育」が71.5%で最も高く、次いで「社会」22.7%の順である。

日本通信教育学会が第65回研究協議会を開催

日本通信教育学会(会長：白石克己佛教大学元教授)が、来たる10月28日(土)、通信教育は『教育』を開放できたのか—通信教育の70年—をテーマに、通信教育制度創設70周年記念事業(『第65回研究協議会』)を開催する。

日 時：平成29(2017)年10月28日(土) 14:10~18:00

会 場：桜美林大学 四谷キャンパス(千駄ヶ谷) 1階ホール(SY101)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-1-12

(JR中央線・総武線「千駄ヶ谷」駅徒歩6分 東京メトロ副都心線「北参道」駅徒歩5分)

プログラム：(1) 14:10~15:10 基調講演：通信教育はどんな制度として始まったのか

講演者：鈴木克夫(桜美林大学教授)

(2) 15:20~18:00 シンポジウム：通信教育は『教育』を開放できたのか

報告1：社会人の学び直しとメディア

高橋陽一(武蔵野美術大学教授、公財)私立大学通信教育協会理事長)

報告2：通信制高校は高校教育のアヴァンギャルドだ

手島 純(星槎大学教授)

報告3：学校式通信教育への挑戦—テキストとメール

白石克己(元佛教大学教授、公社)日本通信教育振興協会理事)

コメンテーター：重田勝介(北海道大学情報基盤センター准教授)

司 会：石原朗子(星槎大学大学院准教授)

古壕典洋(東京大学大学院特任助教)

参加費：無料

申込方法：日本通信教育学会のWebサイト (<http://jade.rcms.biz/>) よりお申し込みください。

問い合わせ先：日本通信教育学会事務局 (E-mail：jade.office.obirin@gmail.com)

<通信教育制度創設70周年記念>

通信教育は『教育』を開放できたのか

—通信教育の70年—

2017年10月28日(土) 14:10~18:00

於 桜美林大学四谷キャンパス(千駄ヶ谷)1階ホール(SY101)

1947年3月、「学校教育法」によって通信教育が制度化され、5月には文部省の通信教育調査委員会が「通信教育制度創設に関する答申」を行い、9月にはそれに基づく「通信教育認定規程」(文部省令)が公布され、12月には大学基準協会が「大学通信教育基準」を決定するなど、70年前のこの年、大学、高校、社会の通信教育制度がそろうて創設されました。日本通信教育学会ではこれを記念し、「通信教育は『教育』を開放できたのか—通信教育の70年—」をテーマに、通信教育制度創設70周年記念行事を開催いたします。

基調講演では、文部省社会教育局による通信教育構想の本質、「学校教育法」の「通信による教育」の意味、「大学通信教育基準」と「通信制」大学の誕生、「レジデンス」ではなく「スクーリング」、などのトピックを中心に、70年前、通信教育はどんな制度として始まったのかを検証します。

シンポジウムでは、通信教育の70年の歴史を俯瞰しつつ、3人の報告者がそれぞれの立場から「通信教育は『教育』を開放できたのか」というテーマについて報告を行います。コメンテーターは、3人の報告を踏まえ、メディアの動向を含めて、通信教育の未来の在り方について問題提起を行います。

討論では、通信教育には可能性がある一方、固有の課題もあり、それにはどのように対応していけばよいかという観点で議論を深めたいと思います。

プログラム

(1) 基調講演：通信教育はどんな制度として始まったのか

14:10~15:10 講演者 鈴木 克夫(桜美林大学教授)

(2) シンポジウム：通信教育は『教育』を開放できたのか

15:20~18:00

報告 1	社会人の学び直しとメディア 高橋 陽一(武蔵野美術大学教授、(公財)私立大学通信教育協会理事長)
報告 2	通信制高校は高校教育のアヴァンギャルドだ 手島 純(星槎大学教授)
報告 3	学校式通信教育への挑戦—テキストとメール 白石 克己(元佛教大学教授、(公社)日本通信教育振興協会理事)
コメンテーター	重田 勝介(北海道大学情報基盤センター准教授)
司 会	石原 朗子(星槎大学大学院准教授) 古壕 典洋(東京大学大学院特任助教)

会場へのアクセス



- 主催：日本通信教育学会
- 協賛：全国高等学校通信制教育研究会、(公財)私立大学通信教育協会、(公社)日本通信教育振興協会
- 参加費：無料
- 申込方法：日本通信教育学会のWebサイト (<http://jade.rcms.biz/>) よりお申し込みください。
- 問い合わせ：日本通信教育学会事務局
E-mail：jade.office.obirin@gmail.com

◆ 協 会 だ よ り ◆

情報意見交換会の開催

当協会では、去る7月12日（水）東京ガーデンパレス（東京都文京区）にて、長谷浩之氏（文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室長）、尾白泰次氏（文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室専門官）を講師に招き、平成31年度からの新課程実施に向けて「教職課程の再課程認定について」の講演を行った。その後、質疑応答を行った。加盟47大学・大学院・短期大学から80名の参加があった。



(意見情報交換会の様子)

秋期合同入学説明会が開催される。

当協会主催による平成29年秋期合同入学説明会が全国各地で開催された。全体の昨年比は107.0%（以下を参照）。

開催時間：11：00～16：00

()内の数値は昨年

日 程	開催地・会場	参加校数	来場者数・天気	増減	昨年比
8/26(土)	名古屋（ミッドランドスクエア）	46(49)	415名・晴（415名・曇）	± 0名	100.0%
8/26(土)	福 岡（エルガーラホール8階）	44(40)	330名・晴（280名・曇）	+ 50名	117.9%
8/27(日)	大 阪（梅田スカイビルタワーWest 10階）	50(50)	711名・晴（614名・曇）	+ 97名	115.8%
9/2(土)	札 幌（アスティホール4階）	32(27)	193名・曇（144名・曇）	+ 49名	134.0%

9/3(日)	東京(新宿エタワ-30階)	52(51)	831名・晴(864名・晴)	-33名	96.2%
合 計		2,480名(2,317名)		+163名	107.0%

委員会等の活動について

当協会の7～9月までの主な委員会等の活動は、下記のとおり。

開催日	場 所	会 議 名	主 な 議 題 等
7月5日(水)	私立大学通信教育協会	サイバー大学の来訪	自大学eラーニングプラットフォームの説明
7月10日(月)	一ツ橋講堂	文科省による再課程認定説明会	教員免許に係る新設科目や再課程認定等について
7月12日(水)	東京ガーデンパレス	意見情報交換会	教職課程の再課程認定について
7月27日(木)	文部科学省教職員課	情報交換・打合せ	再課程認定に伴うシラバスの記載について
7月27日(木)	文部科学省専門教育課	お礼のための訪問	第4種郵便に係るこれまでの総務省への対応等について
7月31日(月)	文部科学省	公認心理師カリキュラム等の説明会	厚生労働省による資格の概要及びカリキュラム等の説明
8月23日(水)	私立大学通信教育協会	広報委員長との打合せ会	平成30年度連合広告の企画(案)について ～朝日新聞社等からのヒアリング～
8月29日(火)	放送大学文京学習センター	放送大学番組編成委員会	2018年度第2学期の放送大学番組編成について
9月6日(水)	大阪ガーデンパレス	第130回広報委員会	1.平成30年秋期合同入学説明会の開催について 2.平成30年度連合広告の出稿計画について
9月12日(火)	私立大学通信教育協会	放送大学との打合せ会	私立大学(通信教育課程)との連携について
9月20日(水)	武蔵野大学	西本学長に面会	本協会との連携について
9月21日(木)	私立大学通信教育協会	東京通信大学(平成30年度設置)の来訪	本協会の事業活動等の説明

▼このニュース・レターはホームページでもご覧になれます(URL:<http://www.uce.or.jp/newsletter.html>)。バックナンバーも掲載しています。

▼このニュース・レターに関するお問い合わせ、ご意見ご希望は、**公益財団法人私立大学通信教育協会(担当/松田)**までお願いします(TEL:03-3818-3870 FAX:03-5803-9939)